

◎開所時間

月曜日 10時～15時

金曜日(横浜市通所型支援事業サビスB)

10時～15時

木曜日(2階和室にて手仕事くらぶ)

◎利用料

100円(半日)

昼食ご利用の場合 500円

(利用料 200円+昼食代 300円)

◎各種プログラム

健康麻雀、歌とお話し

iPadを使った脳トレ

茶話会 など

◎年中行事

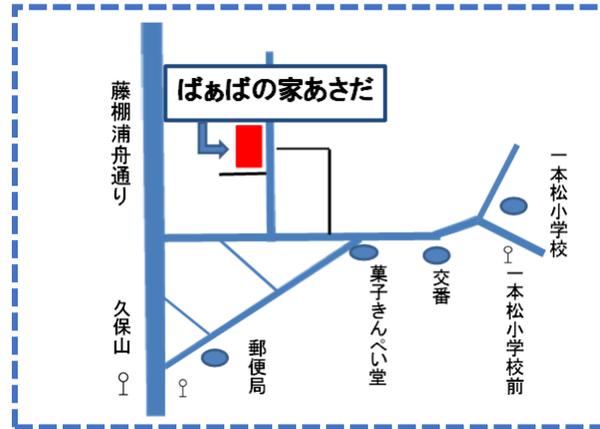
敬老のつどい(9月)

小さな文化祭(11月)

クリスマス会(12月)

各種予定はたすけあいぐっぴい HPへ

<https://guppil.jp/>



アクセス:

横浜駅東口から、横浜市営バス 89 系統

一本松小学校前バス停下車

横浜駅西口から横浜市営バス 68, 102 系統

久保山(または境之谷)バス停下車

運営責任者:NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ

たすけあいぐっぴい

横浜市西区戸部本町 50-21-705

電話:045-311-0233

E-mail: info@guppil.jp

(月～金、9時～17時)

問い合わせ先:ばあばの家あさだ

横浜市西区境之谷 30-6

電話:045-341-4248

(月～金、10時～15時)

NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ

たすけあいぐっぴい

多世代交流サロン

ばあばの家あさだ

「ここに来ればだれかに会える、

ここがあれば安心できる」

ばあばの家



あさだ



2010年4月高齢の方が気軽に立ち寄れるサロン「集いの家あさだ」として出発しました。ここが誰にとっても心地よい居場所となり、交流を通じてたすけあい支えあい、心豊かに暮らせるようなまちを共につくってまいりましょう。

浅田さんからのメッセージ

私の母(浅田隆子)が「たすけあいぐっぴい」さんにお世話になったことをきっかけに、そこに参加している方々と知り合うことができました。母自身もみなさまのおかげで、横浜の家で幸せな毎日を送らせていただきましたが、骨折を契機に私どものおります福岡に転居することとなりました。みなさまのお話をうかがい、大いに共感を覚えておりました我々家族は、少しでも活動のお役に立ちたいと、境之谷の家を使っていたくことを思いついた次第です。

利己的な個人の自由競争を礼賛する市場原理主義が幅を利かせる一方で、そうした一面的な見方がもたらす弊害(格差社会、大量の失業、地域社会の疲弊、コミュニティーの解体)もますます明らかになってきています。そんな中、「たすけあい」ということこそが、そうした逼塞した社会の状況を打ち破る理想となってきたのではないかと思います。ぜひ、頑張って活動を広げていってください。

我々も福岡の地から応援しております。

浅田淳一



ばあばの家は、皆様からの利用料とサポート会費(一口 1,000 円)、イベント収入、たすけあいぐっぴいからの費用補填、そしてボランティアスタッフの協力で運営されています。

みなさまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

ばあばの家では、火曜から木曜は、横浜市補助事業「親と子のつどいの広場ぐらんまのいえ」が活動しています。

また、横浜市西区社会福祉協議会からの助成金もいただき、地域の他の団体様とも連携しています。

ボランティア募集!

一週間に一日でも、午前だけでも、好きなプログラムの時だけでも、いつでも大歓迎!
気軽にお声掛けくださいね